

第53回(令和4年度)市村アイデア賞 応募用紙

* 応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

科学技術館 館長賞

受付No. 00050

◎ 受付No.は、記入しないでください

| | | | |
|-------|--|----------------------------|----|
| アイデア名 | ルンレノ持ち物チェックくん | | |
| フリガナ | ミズグチ ユリコ | 学年 | 小4 |
| 名前 | 水口 優莉子 | | |
| 学校名 | 愛知 都・道・府・県 豊田 (市) 区・町・村 | 豊田市前山小学校 (通学している学校名を記入します) | |
| 応募方法 | 1. 学校から 3. 個人で ② 発明クラブなどの団体 団体名 (豊田少年少女発明クラブ) | | |

◎ここからは必ず自分で書きましょう。Bの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか

《きっかけ》

小学校1年生になった妹が、じぎょうの教科をよくまちがえ持ち物をわすれてしまいます。また毎朝、つまらなそうにじぎょうをしているので、楽しくまちがえずに持ち物をしゅんびできる道具を作りたいと思いました。

《工夫点》

1. 曜日ごとの教科がパッと見て分かるよう風のカでピンポン玉が下がるようにした。(ピンポン玉が下がるのが楽しい!)
2. 持ち物セオをした教科のピンポン玉が下がるので、まちがえたりわすれたりしない。
3. 時間わりか変わっても変更して使える。

2. 作品が完成していたら、写真をはってください



作品全体図

3. 作品を実際につけてみましたか

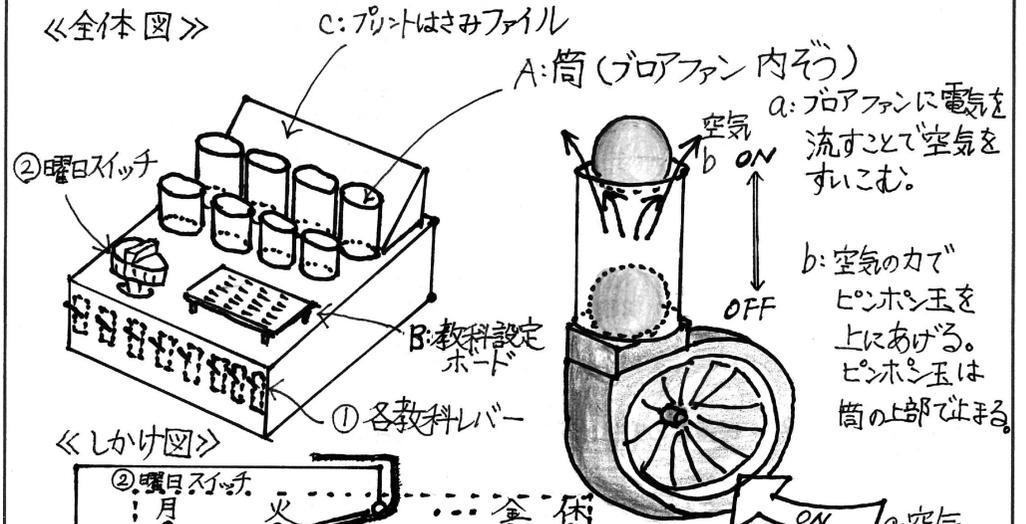
作りました

いま作っている

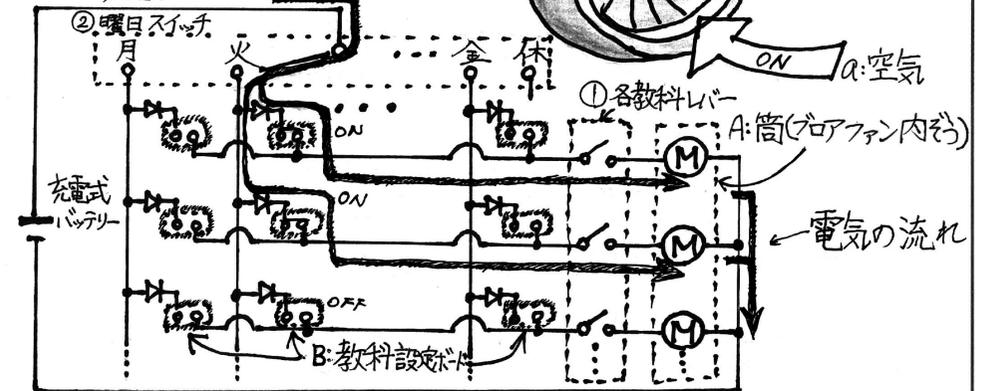
作っていません * 時間わりか変わったら 緑のブロックの位置をかえる。

4. アイデアの図を書いてください

《全体図》



《しかけ図》



5. 上の図の説明を書いてください

《使い方》

- ① 使用前に83の教科レバーが全て上がっていることをよくしんする。
- ② 曜日スイッチをまわす。
→ 必要な教科のピンポン玉が筒の上部まで上がる。
- ③: ピンポン玉がういた教科の持ち物を入れる。持ち物を入れたらその教科のレバーを下げる。
→ ピンポン玉が下がる。
- ④: 曜日スイッチを「休」までまわす。

* 時間わりか変わる場合 (学年が上がってじぎょうが変わる、例えば夏のじぎょうが変わる等) 教科設定ホード上の緑のブロックの位置を変え設定を変更する。